



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年7月28日

上場会社名 株式会社メディアリンクス 上場取引所 東  
 コード番号 6659 URL http://www.medialinks.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅原 司  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 長谷川 渉 TEL 044-589-3440  
 四半期報告書提出予定日 2021年7月28日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	484	34.6	△273	—	△278	—	△284	—
2021年3月期第1四半期	360	14.4	△226	—	△229	—	△231	—

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 △353百万円(—%) 2021年3月期第1四半期 △219百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	△50.32	—
2021年3月期第1四半期	△40.96	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	2,815	1,131	38.7	193.15
2021年3月期	3,278	1,418	42.0	244.09

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 1,090百万円 2021年3月期 1,377百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,485	140.3	145	—	123	—	90	—	15.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	5,675,300株	2021年3月期	5,675,300株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	33,356株	2021年3月期	33,756株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	5,641,847株	2021年3月期1Q	5,640,244株

（注）当社は、株式給付信託（J-ESOP）を導入しております。当該株式給付信託が保有する当社株式を、期末自己株式数として計上しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において、当該株式給付信託が保有する当社株式の数を控除しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に記載した数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症の影響が継続し、経済活動の停滞が続くなど依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の下、当社グループは海外を中心に事業展開を進めました。

アジア市場は、前年同期に比べ増収となりました。これは韓国において、前期売上を計上できなかった放送局向けプロジェクトの売上を計上できたことによるものです。北米市場は、主要顧客に対する売上は前年同期とほぼ同程度だったものの、前期に受注した新たな設備投資案件が継続したため、前年同期に比べ増収となりました。オーストラリア市場は、主要顧客のメンテナンスサポート契約を継続していることにより、前年同期とほぼ同程度の売上となりました。EMEA市場は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う案件の中断等により前年同期に比べ減収となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、484百万円（前年同期比34.6%増）となりました。

製品グループ別内訳では、ハードウェア製品が347百万円（同44.0%増）、その他が137百万円（同15.3%増）となりました。海外売上高比率は、前期の84.1%から90.8%へと増加しました。利益面においては、売上総利益率は43.6%となり、売上総利益は211百万円（同4.6%増）となりました。

経費面では、更なる成長を図るための研究開発費は174百万円（同18.8%増）と増額したことなどにより、販売費及び一般管理費は、484百万円（同13.2%増）となりました。

損益面では、営業損失は273百万円（前年同期は営業損失226百万円）、経常損失は278百万円（前年同期は経常損失229百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は、284百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失231百万円）となりました。なお、当社グループは、映像通信機器のメーカーとして事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、セグメント別に事業を分類していません。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ463百万円減少し、2,815百万円となりました。主な変動要因は、受取手形及び売掛金の減少619百万円、現金及び預金の増加151百万円によるものです。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ176百万円減少し、1,684百万円となりました。主な変動要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少156百万円、買掛金の減少119百万円、長期借入金の増加79百万円によるものです。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ287百万円減少し、1,131百万円となりました。主な変動要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失284百万円の計上による利益剰余金の減少によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年5月7日の「2021年3月期決算短信」で公表した業績予想を据え置いておりますが、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う当社グループへの影響につきまして、今後業績予想の変更が必要な場合には速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	943,576	1,094,807
受取手形及び売掛金	1,116,708	497,509
商品及び製品	643,466	645,111
仕掛品	694	1,786
原材料及び貯蔵品	298,943	285,820
その他	150,125	162,501
流動資産合計	3,153,512	2,687,534
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,051	1,012
工具、器具及び備品（純額）	36,813	38,265
有形固定資産合計	37,864	39,277
無形固定資産		
ソフトウェア	1,895	4,256
その他	1,652	1,399
無形固定資産合計	3,548	5,655
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
繰延税金資産	51,790	51,158
その他	31,608	31,404
投資その他の資産合計	83,398	82,562
固定資産合計	124,810	127,494
資産合計	3,278,322	2,815,028
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	320,350	201,140
短期借入金	180,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	405,702	249,722
未払法人税等	9,061	2,933
前受金	51,803	92,701
その他	138,996	150,750
流動負債合計	1,105,913	847,245
固定負債		
長期借入金	706,664	785,825
リース債務	8,048	7,267
株式給付引当金	8,960	8,510
長期末払金	5,740	5,740
その他	24,631	29,345
固定負債合計	754,043	836,687
負債合計	1,859,955	1,683,932

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,923	1,681,923
資本剰余金	116,264	116,264
利益剰余金	△411,471	△629,799
自己株式	△37,043	△36,604
株主資本合計	1,349,672	1,131,783
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	27,345	△42,037
その他の包括利益累計額合計	27,345	△42,037
新株予約権	41,350	41,350
純資産合計	1,418,367	1,131,096
負債純資産合計	3,278,322	2,815,028

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	359,728	484,105
売上原価	158,048	273,050
売上総利益	201,680	211,054
販売費及び一般管理費		
役員報酬	34,062	34,441
給料及び手当	127,407	144,811
研究開発費	146,638	174,201
その他	119,178	130,417
販売費及び一般管理費合計	427,285	483,869
営業損失(△)	△225,605	△272,815
営業外収益		
受取利息	10	—
為替差益	371	—
助成金収入	717	1,169
その他	33	39
営業外収益合計	1,131	1,208
営業外費用		
支払利息	3,622	4,646
為替差損	—	871
その他	856	673
営業外費用合計	4,477	6,190
経常損失(△)	△228,952	△277,796
税金等調整前四半期純損失(△)	△228,952	△277,796
法人税、住民税及び事業税	1,222	1,038
法人税等調整額	842	5,061
法人税等合計	2,065	6,099
四半期純損失(△)	△231,016	△283,895
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△231,016	△283,895

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純損失(△)	△231,016	△283,895
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	12,337	△69,382
その他の包括利益合計	12,337	△69,382
四半期包括利益	△218,680	△353,277
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△218,680	△353,277
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

収益認識に関する会計基準等の適用

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2018年3月30日公表分。「以下「収益認識会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしています。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱に従っておりますが、利益剰余金の期首残高へ与える影響はありません。

また、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響もありません。